

井上眼科 だより

Inouye Eye Hospital NEWS

2018.07
vol.105

お茶の水・井上眼科クリニック

お茶の水・井上眼科クリニックでは、患者さまのニーズにお応えできるよう、さまざまな屈折矯正治療を行なう専門外来を設けています。

最近話題になりました「ICL(アイシーエル)手術」は、水晶体を残したまま眼内レンズを挿入する屈折矯正方法で、強度近視の方、角膜の薄い方でも矯正が可能な治療です。定期的に説明会を行なっておりますので、ぜひご参加ください。



岡山良子 院長

また、「白内障手術」において、患者さまのライフスタイルにあわせて、遠近だけではなく、中間距離にもピントがあう多焦点眼内レンズのニーズが高まっています。当クリニックでは、先進医療となる「多焦点眼内レンズ」の取り扱いレンズの種類を増やし、患者さまの眼の状態やライフスタイルに適したご提案をいたしておりますので、医師にご相談ください。

説明会のご案内 参加無料

【ICL手術 説明会】

7月7日(土)13:30~

【レーシック手術 説明会】

7月14日(土)15:00~

【プレミアム白内障手術 説明会】

7月7日(土) 15:30~ (比嘉 利沙子医師)

7月21日(土) 15:30~ (井上 賢治医師)

8月18日(土) 15:30~ (井上 賢治医師)

8月25日(土) 15:00~ (比嘉 利沙子医師)

【しわ取りボトックス注射 説明会】

7月21日(土) 13:30~

8月18日(土) 13:30~

お申込み・お問い合わせ ☎0120-48-4930 屈折矯正外来 午前9:00~午後5:00(日曜・祝日・年末年始除く)

※スケジュールは変更になる場合がございます。ホームページまたはお電話でお問い合わせください。

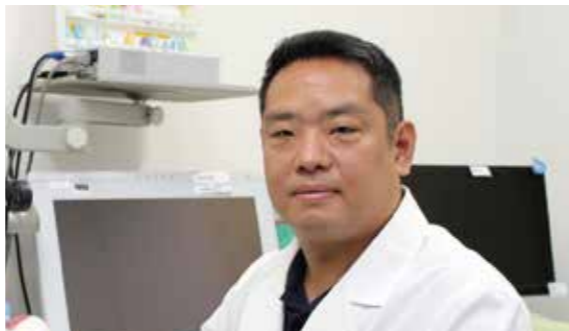
西葛西・井上眼科病院

西葛西・井上眼科病院は地域に密着した眼科病院であると同時に、全国トップレベルの網膜硝子体手術実績をほこり、井上眼科病院グループの網膜硝子体センターとしての役割を担っています。

網膜硝子体手術は、眼内に小さな器具を挿入して、硝子体切除、レーザー網膜凝固、増殖組織の切除、ガスの注入などの手術操作を行い、網膜、硝子体の病気を治す顕微鏡下での手術です。

局所麻酔で行われる場合が多いため、手術室のスタッフは、患者さまの不安や緊張を少しでもやわらげるようなお声かけを行っています。特に、術後に労いの気持ちをこめてお渡しする折鶴付きのメッセージカードは、患者さまからご好評をいただいております。

病棟では、手術後にうつぶせ寝などの体位制限がある患者さまへ、専用の枕やクッションなどをご用意したり、寝衣(パジャマ)について、前にボタンがあるものと胸の辺りに痛みを感じる方もいるため、ボタンのない甚平タイプを採用するなど苦痛をやわらげるための工夫を行っています。特に、患者さまにお使いいただく枕やクッションの選定は、職



井上順治 院長

員が実際に使用して良いものを選定しています。栄養課では、お食事の食べやすさの配慮、お皿やお椀等、配膳の位置のわかりやすさ、ジャムなどあけにくい場合、あらかじめはさみを入れてお渡りするなど、美味しくお食事を楽しんでいただく配慮をしています。

私たちは、網膜硝子体のスペシャリストとして、どのような症状にも対応できる確かな医療をご提供するとともに、病院の全スタッフが患者さまの不安な気持ちを少しでもやわらげるために、工夫・改善を続けてまいります。井上眼科病院グループの網膜硝子体専門病院として、皆さまにご安心いただける医療を提供してまいりますので、どうぞ安心してお任せください。

発行：医療法人社団済安堂 井上眼科病院 www.inouye-eye.or.jp
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地 ☎03-3295-0911

井上眼科だより

Inouye Eye Hospital NEWS

2018.07
vol.105



野崎令恵 院長

特集

「理事長就任10周年インタビュー」 「大宮・井上眼科クリニック 2周年 & 新院長就任」

はじめまして、野崎令恵(のざきのりえ)と申します。6月から大宮・井上眼科クリニックの院長となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、2007年より西葛西・井上眼科病院、お茶の水の井上眼科病院で一般眼科外来をはじめ、角膜、感染症、網膜硝子体、神経眼科、白内障、緑内障など幅広く診療を行ってまいりました。大宮・井上眼科クリニックでも、開院当初に小児眼科外来を担当しておりましたので、今回院長として勤務することになり、大変嬉しく思っています。

当クリニックは、一般眼科外来に加え、緑内障、神経眼科、小児眼科の専門外来を設け、さまざまな疾患に対応する身近な眼科クリニックであると同時に、白内障、網膜硝子体の日帰り手術も可能な設備の整った施設です。医師をはじめ看護師、視能訓練士、診療助手、受付事務、全ての職員がそれぞれの専門家とし

て、連携を取りながら患者さまに安心していただける医療サービスをご提供してまいります。

また、糖尿病、甲状腺、脳神経など、眼の疾患とつながりがある病気についても、地域の医療機関との連携に力を入れてまいります。

日々の診療では、来院して下さる患者さまに笑顔になっていただけるよう、家族のように接することを心がけております。これまで大宮・井上眼科クリニックに通院していらした患者さまには、引き続き安心して通院いただけるように、また、新しく通院していらっしゃる患者さまにも、全ての患者さまにご満足いただけるよう、スタッフ一同、心をこめて対応させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大宮・井上眼科クリニック院長 野崎 令恵

井上眼科病院グループ

Advanced medical care for all generation

INOUEYE EYE HOSPITAL since 1881

理事長就任10周年インタビュー

医療法人社団済安堂 井上眼科病院グループの理事長に就任して10年の節目を迎えた井上賢治理事長に、この10年を振り返って、患者さまへの思い、医師、職員への思い、ご自身について伺いました。

医療法人社団 済安堂
井上眼科病院グループ理事長
井上 賢治



理事長に就任されて、10年という節目の年になりましたが、振り返っていかがですか？

2008年6月に井上眼科病院グループの理事長に就任した際に、病院を活気付けるために自分にできることは何かをまず考えました。患者さまにとっても、医師・職員にとっても良いことは何か熟慮して、「新しい、進化していく病院をつくっていく」という考えにたどり着きました。

2014年にお茶の水・井上眼科クリニックに「屈折矯正外来」を開設。多様化する患者さまのニーズにお応えできる医療サービスを目指し、保険外診療を行なう専門外来をスタートしました。

2015年には西葛西・井上眼科病院を現在の場所に統合・移転しました。院内のサイン、動線、音、光などのユニバーサルデザインを取り入れ、色や形、表示など細部まで工夫し「患者さまにやさしい病院」を追究しました。

そして2016年に「大宮・井上眼科クリニック」を開院したのは、患者さまの声や利便性を考えてのことでした。私も緑内障外来を大宮で診察していますが、患者さまから「通院しやすくなった」という嬉しいお声を聞くことができ、大宮に開院してよかったと思っています。

特に、西葛西・井上眼科病院が、「医療福祉建築賞2016 準賞」を受賞したことは、私たちの想いを評価してもらえ、とても嬉しかったです。

患者さまの診察の際に、大切にしていることはどのようなことでしょうか

私は主に緑内障を専門としていますが、緑内障は治療を継続していくことがとても大事なので「患者さまとともに歩んで、診療にあたる」ということを大切にしています。患者さまには病気のことを理解していただいて、一緒に治していきたいと日々考えています。しかしながら、お待たせしてしまう患者さまには大変申し訳なく思っています。それでも来てくださる患者さまがいることがありがたく、だからこそ、一人ひとりの患者さまにご満足いただける診療がしたいと思っています。

井上眼科病院グループの今後についてのお考えを聞かせてください

当院は、今年で創立137年となる眼科専門病院として、やはりどんな疾患にもしっかり対応できる専門医がそろっていることが、患者さまへの信頼や安心につながると感じています。自分が患者だったらどんな治療を受けたいか、新しい良い治療法も取り入れながら、これからも「眼の総合病院の確立」を目指してまいります。

また、当院グループ施設に取り入れているユニバーサルデザインは「視覚に障害があるなしに関係なく、みんなに使いやすい、わかりやすい施設」を目指しています。この考えを院内にとどまらず、世の中に広げていけるよう、はたらきかけていきたいと思っています。

理事長ご自身がこれから挑戦してみたいことなどありますか？

挑戦ということではないのですが、これからは少し仕事以外の楽しみも見つけられたらと思っています。いろいろなものを見たり、聞いたり、もっと見識を広めていきたいと思っています。

あとは、健康第一に、自分の体力を過信せず、ちゃんとメンテナンスをしないとダメだと感じています。孔子曰く「50にして天命を知る」だそうなので、まだまだこれからがんばっていきます。

最後に、患者さまへメッセージをお願いいたします

診察の際に患者さまには「ご自分の眼を気づかせてください」とよくお話しています。自覚症状がない場合など、目薬をさすタイミングをおろそかにしてしまったり、経過観察の通院を先延ばしにしてしまったりしてしまうお気持ちもよくわかりますが、決められた治療をしっかり続けることで、今の視機能の改善や進行の抑制ができるので、大事に考えていただきたいと思います。

これからも医師、職員一同、患者さまとともに歩み、気持ちに寄り添える医療を実践してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

大宮・井上眼科クリニック 2周年 & 新院長就任

大宮・井上眼科クリニックは、2018年6月に開院2周年を迎えることができました。

この度、野崎令恵院長が就任し、新たな体制で診療を行ってまいります。

野崎院長は2007年から当院で診療を行っており、小児眼科外来を中心として幅広い診療を担当してまいりました。

今後は大宮・井上眼科クリニックの院長として、小児眼科外来に力を入れるとともに、専門眼科外来に

おいては、私が緑内障外来、お茶の水・井上眼科クリニックの専門医が神経眼科外来、また、当クリニックが強みとしている日帰り網膜硝子体手術に関しては、網膜硝子体専門医が診察と手術を行います。

今後も大宮近隣の地域医療への貢献を目指し、「患者さま第一主義」という当院グループの基本理念を実践してまいります。

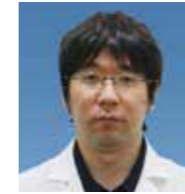
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

井上眼科病院グループ 理事長
井上賢治

医師紹介



野崎 令恵
院長
【一般眼科・小児眼科】



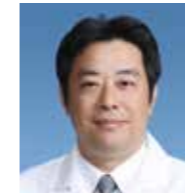
福澤 裕一
医局長
【一般眼科・網膜硝子体】



佐伯 新子
【一般眼科・糖尿病網膜症】



田中 里歌
【一般眼科・小児眼科】



井上 賢治
理事長
【緑内障外来】



岩佐 真弓
【神経眼科外来】



山本 智恵子
【小児眼科外来】

【大宮・井上眼科クリニック】

- 一般・専門外来：【予約制】
- 診療受付時間：月～土
午前 9:00～12:00
午後 1:30～4:30
- 電話予約：☎048-871-8471
- WEB予約：



※日曜・祝日・年末年始 休診
※初診の方の午前中の受付は午前11:30まで
※当院は予約制を取っております。ご予約なしでも受診は可能ですが、ご予約の患者さまが優先となります。詳細はお問い合わせください。

◆新入局医師のご紹介◆

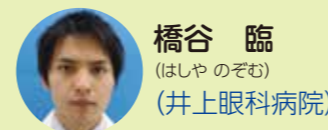
○常勤医師



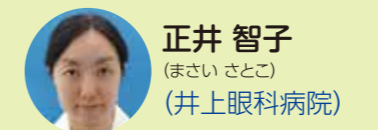
岩井 友起子
(いわい ゆきこ)
【井上眼科病院】
眼科全般の外来診療と、手術は白内障を主体に担当いたします。一人ひとりの患者さまに親身に寄り添い、個々に合った治療法をご提供できればと思います。患者さまに満足していただけるよう努めます。よろしくお願い申し上げます。



大川 隆一
(おおかわ りゅういち)
【西葛西・井上眼科病院】
一般眼科診療と、白内障手術を担当しております。眼も心も癒せるよう、笑顔を絶やさず診療を心がけております。お待たせしてご不便をおかけすることもあるかと思いますが、何でも気軽ににご相談ください。

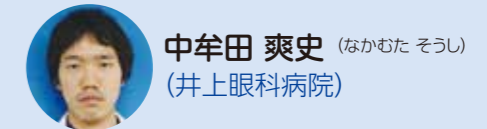


橋谷 臨
(はしや のぞむ)
【井上眼科病院】
日本大学病院、東京女子医科大学病院を経て入職いたしました。一般眼科診療及び、レーザー治療、白内障手術等を担当しております。患者さまそれぞれに適した丁寧な診療を心がけてまいります。

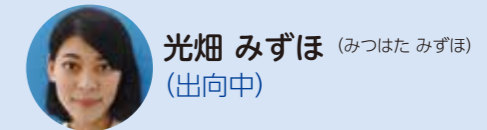


正井 智子
(まさい さとこ)
【井上眼科病院】
東邦大学医療センター大橋病院眼科に入局し、今年こちらへ出向となりました。患者さまの目線に立ち、寄り添うような医療を提供できるように努めてまいります。

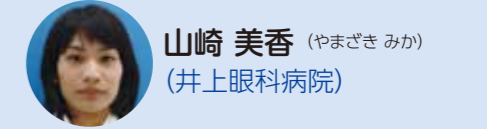
○後期研修医



中牟田 爽史 (なかむた そうし)
【井上眼科病院】
この度、井上眼科病院に入局いたしました。最新の医療を確実に患者さまに提供できるように、日々精進してまいります。ご不明点等、一人ひとりに丁寧な対応を心がけますので、気軽に声をかけいただけますと幸いです。



光畑 みずほ (みつはた みずほ)
【出向中】
確実な知識・技術を身につけるとともに、わかりやすい説明、丁寧な診察を心がけていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



山崎 美香 (やまざき みか)
【井上眼科病院】
この度、後期研修医として入職いたしました。患者さまが求める医療にお応えできるよう、日々精進してまいります。



全国で活躍中の井上眼科 OB の先生方を紹介！

江本眼科

江本 有子 院長

2006年～2007年 井上眼科病院
2008年～2010年 井上眼科病院 非常勤



駅ビルから直結で雨の日も安心です

江本院長(右)と当院の井上(左)

お話をいただきました。また、当院に勤務していたことを頼りに受診して下さる患者さまもいらっしゃるということで、「歴史ある井上眼科病院ですばらしい先輩方が作り上げてきた信頼感に恥じないよう、身の引き締まる思いがいたします。」とお話されました。日本神経科学会認定の神経眼科相談医でもある江本先生。「片側顔面けいれんや眼瞼けいれんに対するボトックス治療も行っております。物が二重に見える、さまざまな目の不調などがあればご相談ください。」お子さまからお年寄りまで、みなさまのホームドクターとして、丁寧でわかりやすいご説明を心がけていきたいと思います。

クリニック情報

江本眼科

〒120-0026 東京都足立区千住旭町42-2 ルミネ北千住店 9階 ☎ 03-6806-1002
ホームページ <http://www.emoto-ganka.com/>